

# 「財産目録」の記載例

猶予を受けようとする金額が **100万円を超える場合**に、「徴収・換価猶予（期間延長）申請書」に添付して提出する必要があります。

別記第1号様式

## 財 産 目 録

申請書を提出する日を記載してください。

平成28年 7月25日

### 1 住所・氏名等

住所所在地	札幌市西区八軒5条東5丁目1-38	氏名称	株式会社◇◇ 代表取締役 北海道雄
-------	-------------------	-----	----------------------

### 2 財産の状況

#### (1) 預貯金等の状況

金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯金等の額
手持ち現金	現金	560,000円
A銀行〇〇支店	普通口座	190,000円
		円

預貯金等のうち、借入の担保になっているものは、「(3)その他の財産の状況」の「その他財産」欄に記載してください。

「(1)預貯金等の状況」欄に記載した財産は、この欄に記載する必要はありません。

預貯金等合計 (A) **750,000円**

#### (2) 売掛金・貸付金等の状況

売掛先等の名称・住所	種類	回収予定日	回収方法	売掛金等の額
B機器株式会社 東京都〇〇区△△町	売掛金	H28.7.27	口座振込	3,280,000円
C機器株式会社 札幌市北区△△	売掛金	H28.7.29	口座振込	1,340,000円

#### (3) その他の財産の状況

財産の種類	担保等	直ちに納付に充てられる金額
国債・株式等 株式会社△△ 上場株式200株	<input type="checkbox"/>	100,000円
不動産等 工場の土地・建物（札幌市西区発寒10条10丁目1-1）	<input checked="" type="checkbox"/>	0円
車両 事業用車両3台	<input type="checkbox"/>	0円
その他財産（敷金、保証金、保険等） 営業所敷金（700,000円）、〇〇生命保険	<input checked="" type="checkbox"/>	0円
合計(B)		<b>100,000円</b>

#### (4) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担保提供財産等
A銀行〇〇支店	12,000,000円	300,000円	H30年9月	可・否	工場の土地・建物
申請書を提出する日から概ね1ヶ月以内の支出見込及び収入見込を記載します。					
	円	円	年月	可・否	
	円	円	年月	可・否	

### 3 現在納付(納入)可能資金額

①当座資金額(A)+(B)	850,000円	②当面の必要資金額(C)	500,000円	③現在納付(納入)可能資金額(①-②)	350,000円
---------------	----------	--------------	----------	---------------------	----------

#### 「②当面の必要資金額」の内容

項目	金額	内容
支出見込	5,120,000円	仕入代金2,500,000円+従業員給与600,000円+工場修繕費1,300,000円+借入金返済300,000円+諸経費240,000円+社会保険料180,000円
生活費(個人の場合のみ)	円	【扶養親族】
収入見込	4,620,000円	B機器株式会社、C機器株式会社からの売掛金
(支出見込)-(収入見込)(C)	500,000円	マイナスになった場合は0円

この金額は、直ちに納付(納入)に充てることができる金額ですので、速やかに納付(納入)してください。

「②当面の必要資金額((C))」欄に転記してください。

### 「生活費」欄の記載

次のいずれかの方法で計算した金額を記載します。

- 実際に支払った食費、家賃、水道光熱費などの金額を具体的に把握している場合は、それらの金額のうち、生活費として通常必要と認められる金額を積算した金額。この場合は、その積算した食費、家賃、水道光熱費などの金額の内訳を「(内容)」欄に具体的に記載すること。
- 納税者(又は特別徴収義務者)及び生計を一にする配偶者その他の親族の生活費として、①納税者(又は特別徴収義務者)本人につき100,000円、②生計を一にする配偶者その他の親族1人につき45,000円、③給与などの手取り額から①と②を差し引いた金額の100分の20に相当する金額(又は①及び②の合計額の2倍に相当する額のいずれか少ない額)の合計額。この場合で、医療費の支払など、計算した額に加算又減算するものがある場合は、その理由を「(内容)」欄に具体的に記載すること。